

東海大学大学院 2018年度 家族看護研究会



2019年3月9日 土曜日
13:00～16:00 3号館1階 会議室

家族看護研究会では家族看護を様々な理論やツールを用いて事例分析を行っています。今回の講師は、

新井陽子先生です。

家族カルガリー家族看護モデルを使用して
事例検討を行います。



事例紹介

産前より、胎児性疾患を指摘され
予後が厳しいと言われてきた児。
出生後、NICUにて治療を行うが複雑な
家族関係のなかで、育児が困難な状況。
看護師は、どのような関りをしたら
よいのだろうか…

新井陽子先生のプロフィール

現在、北里大学 生涯発達看護学 准教授

2004年から北里大学大学院で、産後うつの専門研究を手がけ、2007年北里大学大学院看護学研究科博士後期課程を修了。同年北里大学看護学部に着任。周産期メンタルヘルスの諸問題やカルガリー家族看護モデルを軸にした「北里家族看護実践研究会」の活動等でご活躍されています。

場所: 東海大学伊勢原キャンパス3号館

アクセス: 小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分(東海大学病院下車)

問合せ先: 0463-93-1121(代表) 家族看護学研究室 担当; 井上

ホームページ: <http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス: kazoku@tokai-u.jp

